

日・SUN	月・MON	火・TUE	水・WED	木・THU	金・FRI	土・SAT
9/27	28	29	30	10/1 共同募金・法の日 ▲发育測定・发育相談 ■日中開放 ◎こころの悩み何でも相談	2 ▲すくすく(計測・发育相談) ■健康ステップアップ教室	3 奈倉妙見宮秋祭り(下小鹿野)
4	5 ▲開放 ■日中開放	6 ▲みんなで遊ぼう ◎認知症相談日 ◆特定健診	7 ▲わくわくひろば(おもちゃ作り) ●助産師が伝えるいのちのお話 ●おがのの筋トレ教室 ■夜間開放 ★調べる・感想画コンクール応募〆切	8 寒露 ▲みんなで遊ぼう ■日中開放 ■おがのの筋トレ教室	9 ▲秋の離乳食体験 ■日中開放 ■ステップ体操教室	10 小森諏訪神社例大祭(両神小森)
11	12 スポーツの日 ★図書館休館日	13 ▲みんなで遊ぼう ●交流会 オレンジカフェ笑顔(長寿ハウス)	14 ▲開放 ▲ほっとハグくむママサロン ●おがのの筋トレ教室 ■夜間開放 ◆結婚相談	15 ▲わくわくひろば(楽器遊び) ●産後の心と体のリフレッシュ講座 ■日中開放 ■おがのの筋トレ教室 ◆フレイル予防教室	16 ▲ミニミニ運動会	17 ウォーキングイベント(両神温泉薬師の湯周辺)
18 統計の日 ◆小鹿野町民劇場	19 ▲クライミングパークで遊ぼう ■日中開放 ○行政相談	20 土用 ▲公園で遊ぼう(みどりの村) ◎認知症相談日 ◆特定健診	21 ▲子育てサークル ●おがのの筋トレ教室 ■高精度体組成計測定日 ■夜間開放 ◆乳がん子宮頸がん検診 ○人権相談 ○登記・法律相談	22 ▲手形足形スタンプ ●心理発達相談 ◎ひきこもり相談 ■日中開放 ■おがのの筋トレ教室	23 霜降 ▲すくすく(手形足形スタンプ) ■ステップ体操教室 ◆パンビちゃんの会	24 国連デー ▲土曜開放
25 両神農林産物直売所感謝祭	26 ▲お庭で遊ぼう(さつまいも堀り) ■日中開放 ■高精度体組成計測定日	27 読書週間 ▲子育て支援センターinふる総 ●バランスボール教室 ◆特定健診	28 ▲すくすく(ごろんフォト) ●おがのの筋トレ教室 ■夜間開放	29 ▲開放 ●3か月・6か月・9か月・12か月児健診 ■日中開放 ■おがのの筋トレ教室 ◆人生会議講演会	30 ▲ハロウィン	31
11/1 計量記念日 彩の国教育の日	2 ▲開放 ■日中開放	3 文化の日 小鹿野町両神ふるさとまつり(国民宿舎両神荘周辺) ★ふる総文化展(23日まで)	4 ▲公園で遊ぼう(みどりの村) ●おがのの筋トレ教室 ■夜間開放	5 ▲发育測定・发育相談 ■日中開放 ■おがのの筋トレ教室	6 ▲すくすく(計測・发育相談)	7 立冬 ★雑誌リサイクル

[マーク別会場案内]色文字:子育て支援センター事業/▲子育て支援センター/●けんこう交流館/◎保健福祉センター/■いきいき館/◆文化センター/★両神ふるさと総合会館/☆おがのこども園/△両神振興会館/○小鹿野町夜場

戸籍の窓

9月1日現在
【世帯数】4,414世帯
【総人口】9,639人【男性】4,812人【女性】4,827人
8月中の異動
出生2人/死亡10人/転入18人/転出12人
木曜日の19:00まで(祝日を除く)
マイナンバーカードの発行・更新等、各種証明書の発行及び印鑑登録

役場の夜間延長窓口開設日
各種ゴミ収集日

|各世帯に配布してあるごみカレンダーでご確認ください。
|広報おがのは、行政区の皆さんのご協力で配布しています。
|なお、役場窓口、公民館、図書館、子育て支援センター、両神振興会館でも配布しています。

花と歌舞伎と名水のまち

2026.OCT
10
Vol.253

広報おがの

小鹿野

</

Pick Up!
町政

令和7年度決算

令和7年度一般会計決算の状況は、歳入総額88億6,253万9千円、歳出総額83億6,206万4千円で、差引5億47万5千円となり、このうち翌年度に繰り越すべき財源9,615万9千円を差し引いた実質収支は4億431万6千円の黒字決算となりました。

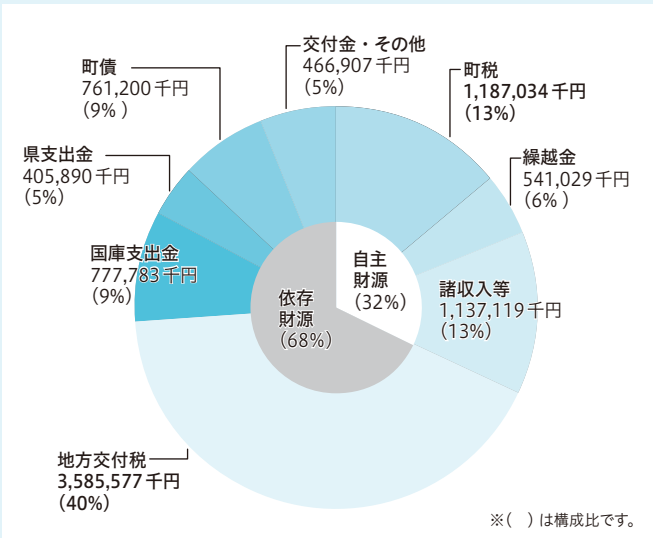
歳入

歳入総額: **88億6,253万9千円**

歳入は、町の財源の中で最も大きな割合を占める地方交付税の普通交付税が増加したほか、小鹿野文化センター舞台照明設備改修工事や養護老人ホーム秩父荘空調等改修工事などの大規模工事に充てる町債も多く借り入れたことにより増加しました。歳入全体では前年度比6億4,370万7千円増の88億6,253万9千円となりました。



改修後の小鹿野文化センターホール
(町債(過疎対策事業債)を活用)



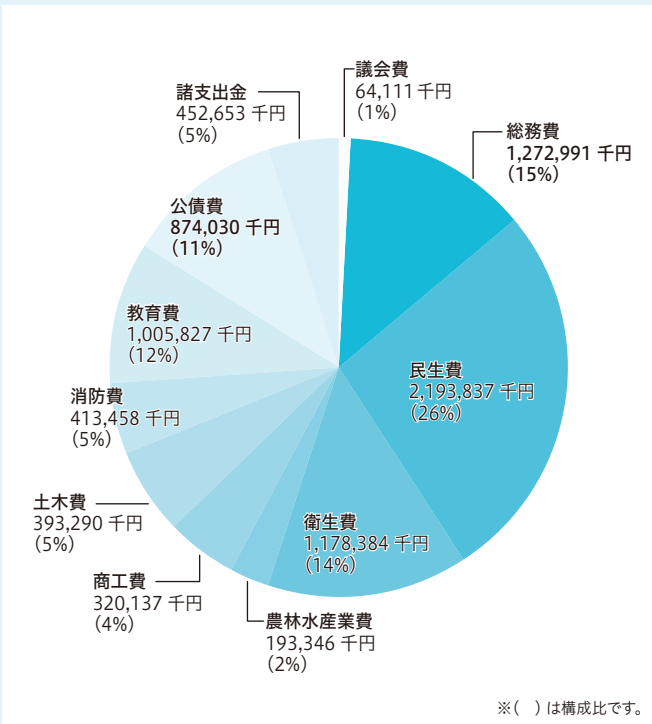
歳出

歳出総額: **83億6,206万4千円**

歳出は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、各家庭や中小企業が省エネ性能の高い家電・設備を購入する際の費用の一部補助や、町民に対して13,000円分の商品券配布などを実施しました。また、「終点の先、秩父の秘境へ。おがのまち」をコンセプトとしたシティプロモーション推進事業の実施や、子育て世代への経済的支援と子どもを産み育てやすい環境づくりのため、町独自の取組として保育料及び給食費の完全無償化事業を行いました。歳出全体は前年度比6億8,426万円増の83億6,206万4千円となりました。



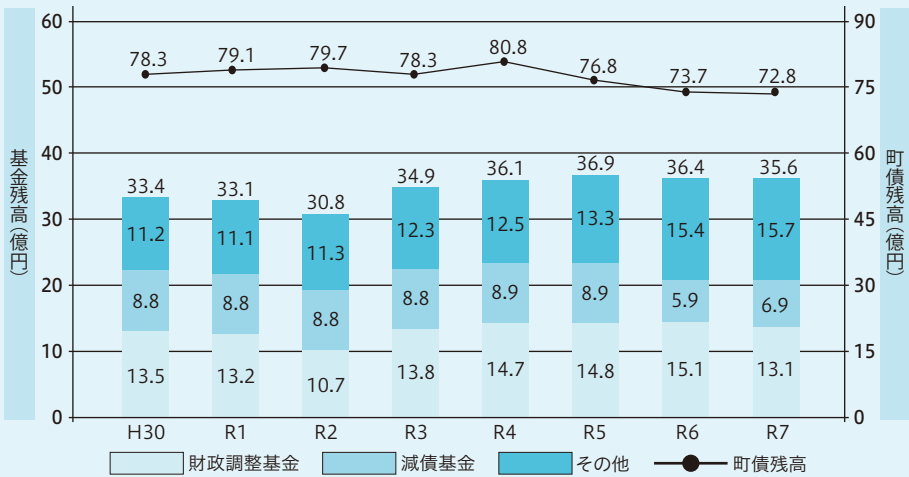
小鹿野町公式ブランドロゴマーク
(シティプロモーション推進事業)



おがニャッピーくらし応援商品券2026
(物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業)

基金残高と町債残高の推移

町の預金となる基金の総額は、減債基金やふるさと応援基金などへ積み立てましたが、財源不足に充てる財政調整基金や移住・定住促進事業、教育支援事業等に充てる地域振興基金などを取り崩したことにより、令和6年度より7,418万円減の35億6,361万1千円となりました。借入金残高は、小鹿野文化センター舞台照明設備改修工事に対して過疎対策事業債、養護老人ホーム秩父荘空調等改修工事に対して防災対策事業債などを発行しましたが、償還額が発行額を上回ったため8,270万8千円減の72億8,424万7千円となりました。



※端数処理のため、合計と内訳が一致しない場合があります。

財政健全化比率

令和7年度の決算に基づく、財政健全化に関する指標は次のとおりとなりました。前年度比で、実質公債費比率は0.3%増加しましたが、将来負担比率は町債残高が減少したことなどにより0.6%改善しました。いずれの指標も国の基準以下となっており、健全な財政運営となっています。

健全化判断比率	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
令和5年度	—	—	8.2	15.8
令和6年度	—	—	8.5	14.0
令和7年度	—	—	8.8	13.4
国の早期健全化基準	15.0	20.0	25.0	350.0

公営企業資金不足比率	病院事業会計	国民宿舎事業会計	浄化槽事業会計
令和5年度	—	—	—
令和6年度	—	—	—
令和7年度	—	—	—

※数値は低い方が健全であり、「-」は赤字又は資金不足がないことを示します。

特別会計・公営企業会計

特別会計

会計区分	収入済額	支出済額	収支
国民健康保険特別会計	13億716万3千円	12億7,303万9千円	3,412万4千円
後期高齢者医療特別会計	3億5,409万7千円	3億5,216万8千円	192万9千円
介護保険特別会計	保険事業勘定	15億1,604万9千円	14億4,204万4千円
	サービス事業勘定	7,877万8千円	7,128万円

公営企業会計

会計区分	収入済額	支出済額	当年度純利益(△損失)
病院事業会計	収益的収支	14億4,696万8千円	△588万2千円
	資本的収支	9,712万2千円	
国民宿舎事業会計	収益的収支	2,200万7千円	△2,989万3千円
	資本的収支	3,219万6千円	
浄化槽事業会計	収益的収支	1億1,307万9千円	191万7千円
	資本的収支	4,907万1千円	

！在宅で生活している高齢者等の皆さんへ

町では、在宅で暮らしている高齢者等の皆さんが、安心・安全に過ごせるよう各種サービスがご利用できます。

緊急通報システム事業

自宅に専用の機械を設置（電話回線が必要）し、急病、事故等で緊急に救助が必要になった時に、機器のボタンを押すだけで秩父消防本部へ通報ができます。

対象●次のいずれかに該当する人

①重度身体障害者（障害の程度が1級又は2級）であって、町内に住所を有し、同一建物内に通報できる親族等が居住していない人

②町内に住所を有し、65歳以上の一人暮らしであって、身体上の慢性的な疾患等により、日常生活を営む上で常時注意を要する人で、同一建物内に通報できる親族等が居住していない人

③町内に住所を有し、一人暮らしに不安を抱える65歳以上の高齢者（昼間又は夜間のみ一人になる者を含む。）

利用料金

①、②に該当する人●機器等の設置に要する費用は町の負担とし、使用に係る基本料金、通話料金その他機器等に係る電気料金は機器等の利用者の負担となります。

③に該当する人●緊急通報システムに係るすべての費用

が利用者の負担となります。

※設置した年度内 月額利用料 毎月990円
設置した翌年度から 月額利用料 毎月1,727円

介護保険紙おむつ等給付事業

在宅で生活している常時おむつを必要とする人に対し、紙おむつ及び紙おむつ用補助パッドを給付します。

対象●町内に住所を有する65歳以上の在宅で生活されている市町村民税が課されていない人で、常に紙おむつ等を必要とし、次の①から③のいずれかに該当する町税等に滞納がない人

①介護保険法に規定する要介護状態区分4・5に該当する人

②要介護状態区分が、①に該当しない人は、認定調査票の「排尿」又は「排便」の項目において「全介助」、「一部介助」又は「見守り等」に該当する人

③要介護認定を受けていない人等は、認定調査と同様の方法により必要性が確認された人（福祉課で調査いたします。）

給付方法●4・7・10・1月に自宅等へ直接お届けします。

問合せ 保健福祉センター・福祉課 ☎75-4109

！生活保護制度をご存知ですか？

生活保護制度は、生活に困窮する世帯に対して必要な生活を保障し、同時に一日でも早く自立できるよう支援する制度です。

生活保護の申請は国民の権利です。生活保護を必要とする可能性はどなたにでもあります。お気軽にご連絡ください。

こんな人が受けられます

収入、預貯金がないか、あっても少なく生活費や医療費に困っている世帯。

※資産・能力などすべての活用が要件であり、民法上の扶養義務者（曾祖父母～曾孫、兄弟姉妹、配偶者）の扶養は

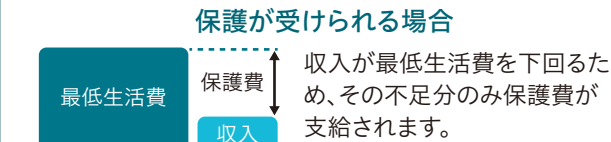
問合せ 保健福祉センター・福祉課 ☎75-4109
埼玉県秩父福祉事務所 ☎23-2115

生活保護に優先します。

保護費の額

「最低生活費」と保護を受給する世帯の「収入」を比べ、「収入」が下回る場合はその不足分を支給します。（図参照）

※生活保護を受給する要件や「最低生活費」は個々の世帯の状況により異なるほか、細かな規定がありますので、詳しくは問合せ先にご相談ください。



！障害について知ろう(あいサポーター研修)

多様な障害の特性を理解して、障害のある人が困っている時にちょっとした手助けをするコツを学ぶ研修です。

日時●11月18日(水)14:00～15:30

場所●横瀬町町民会館・小会議室

定員●30人(先着順)

申込＆問合せ

11月11日(水)まで二次元コード又は電話にてお申し込みください。

問合せ 保健福祉センター・福祉課 ☎75-4109
秩父市社会福祉協議会 ☎22-1514



！年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構（年金事務所）が実施します。

対象

■老齢基礎年金を受給している人

以下の要件をすべて満たしている必要があります。

・65歳以上であること。

・世帯員全員の市町村民税が非課税となっていること。

・年金収入額とその他の所得額の合計が約93万円以下であること。

■障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人

以下の要件を満たしている必要があります。

・前年の所得額が約492万円以下であること。

請求手続き

■新たに年金生活者支援給付金をお受け取りいただける人
お受け取りの対象になる人には、日本年金機構から9月初

旬頃から、請求可能な旨のお知らせを送付しています。同封のはがき（年金生活者支援給付金請求書）に記入し提出してください。**令和9年1月4日までに**請求手続きが完了しますと、令和8年10月分からさかのぼって受け取ることができます。

■年金を受給しはじめる人

年金の請求手続きと併せて年金事務所又は小鹿野町役場で請求手続きをしてください。

日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意ください。

日本年金機構や厚生労働省から、電話でお客様の家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めることもあります。

※年金生活者支援給付金のご請求でお困りになったときには、お電話ください。

問合せ 秩父年金事務所 ☎27-6560
ねんきんダイヤル ☎0570-05-4092(ナビダイヤル)

！10月から12月は、税の滞納整理強化期間です～ストップ!滞納～

町税は、町民の皆さんが安心して暮らしていくための大切な財源です。多くの方が納期限までに納付されている一方で、残念ながらごく一部の人が滞納している状況にあり、納期限までに納付された人との公平性を欠く状況になっています。

このことから、県内の全市町村は県と連携して10月から12月までの3ヵ月間を「滞納整理強化期間」として、滞納整理の強化に取り組みます。

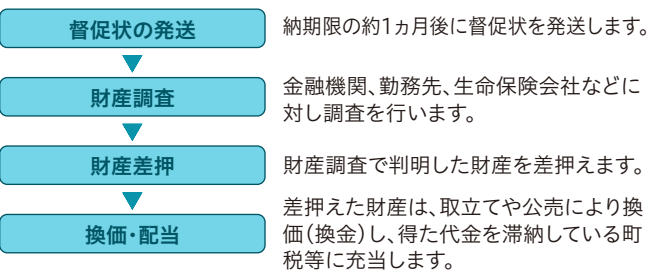
滞納処分について

督促状や催告書を送付しても応答がない場合は、滞納者の財産調査を行います。納付できるにもかかわらず納付のない滞納者に対しては、差押、搜索、公売などの滞納処分を行います。

※町民の99%以上は納期限までに納付しています。

（令和7年度実績）

問合せ 税務課 ☎75-4125



便利な納付方法をご利用ください！

■口座振替

納め忘れの心配がありません。

■コンビニ納付

納期限内であれば、全国の各コンビニで納付できます。

■スマートフォンアプリ

アプリから納付が可能です。詳しくは納税通知書をご覧ください。

！旧小鹿野町地域特産品生産センター利活用事業者の募集を行います

町では、旧小鹿野町地域特産品生産センターを有効に利活用して、地域振興や活性化が期待できる事業の展開に意欲のある事業者（個人又は法人）を募集します。

詳細は、二次元コードをご確認いただきお申し込みください。

位置 小鹿野町両神薄2755番地

問合せ 農林振興課 ☎75-0561



！ 遊休農地等活用事業補助金のお知らせ

町の遊休農地等の解消及び有効活用を図るため、遊休農地等の再生利用に要する経費に対し、「遊休農地等活用事業補助金」を交付します。

※この補助金における「遊休農地等」とは、現に耕作の目的に供されていないかつ引き続き耕作の目的に供されないと見込まれる農地及び草刈り等により維持管理のみされている農地をいいます。

対象者 ● 次のどちらかに該当する人

・町内に住民登録を有する人

・町内に事業所を有する個人又は法人

条件等 ● 次のどちらにも該当すること。

・農作物を3年以上栽培する意思があること。

・町税の滞納がないこと。

対象経費 ● 遊休農地等の再生利用に要する経費で、次に掲げるもの。

・苗木購入費及び栽培に必要な種苗、肥料代等

・雑木の伐採、抜根及び耕起等に使用する機械等の借上料、委託料及び燃料費

・上記に掲げるもののほか町長が特に必要と認める経費
補助金額 ● 補助対象経費の8割(上限15万円)※千円未満の端数切り捨て

申請方法 ● 農林振興課へお問い合わせください。申請書は、農林振興課にて配布しています。また、町ホームページからもダウンロードできます。

受付期間 ● 常時、農林振興課で申請を受け付けています。ただし、予算の範囲で先着順となります。

その他

・補助金受給後の翌年度から3年間は農地の状況等の報告をお願いします。

・受給者は、農業後継者や地域農業者への情報提供に努めてください。

・本事業のため、荒廃農地の除草が必要な人には、自走式草刈機(ハンマーナイフモア)、耕運機を貸し出します。

申込＆問合せ 農林振興課 ☎75-5061

🌱 田んぼで酒米を作ってみませんか?(補助金額アップ!)

町では、酒米(酒造好適米)を生産・販売をする農業者に対し、予算の範囲内において補助金を交付します。令和9年度以降に酒米づくりを希望される人は、令和8年10月30日(金)まで農林振興課までお問い合わせください。

酒米とは?

酒造好適米(しゅぞうこうてきまい)といって、日本酒づくりに特に適したお米のことです。普通のお米よりも粒が大きく、たんぱく質が少ないのが特徴で、美味しい日本酒を造るのに欠かせません。

事業名 ● 小鹿野町酒造好適米生産支援補助金

対象者等 ● 次のすべてに該当する人

・町内に住所があり、町税を滞納していない人(法人を含む)

・町内の水田において酒米の生産・販売を行う意思のある人

補助金額 ● 酒米生産面積1アールあたり4,000円(1,000円未満切り捨て)

申込＆問合せ 農林振興課 ☎75-5061

！ 草刈りによる飛び石に注意しましょう

田や道路周辺を除草することで、害虫の発生を抑制し、農作物被害を防ぐことができます。良質な農作物を生産するために草刈りは大変重要な作業です。

一方で、草刈りの飛び石によるトラブルも発生しています。通行中の車に当たる、家の壁に当たるといったケースが報告されています。草刈りする際は、周囲の安全を十分に確認し、通行者とは安全な間隔を取るなど、十分注意しましょう。

問合せ 農林振興課 ☎75-5061



🏠 第50回小鹿野町 両神ふるさとまつり

日時 ● 11月3日(火・祝)
10:00～15:20

会場 ● 国民宿舎両神荘周辺

内容 ● ふるさと音楽祭

城之内早苗さん、りんごちゃん

■屋台囃子・三味線・民踊他

■町の特産品・味自慢コーナー

■商工祭(ゲームコーナー他)



問合せ 小鹿野町両神ふるさとまつり実行委員会事務局
商工観光課内 ☎75-5060

📌 応急手当普及員講習の開催について

応急手当普及員とは

応急手当普及員とは、主として自身が所属する事業所や防災組織等において、その従業員・構成員に対し、応急手当(心肺蘇生法やAEDの取り扱い方法など)の指導を行う者として、秩父消防本部消防長が認定した人をいいます。

応急手当普及員講習を受講し試験に合格すると、応急手当普及員として認定され、救命講習を含む応急手当講習を開催し、指導することができます。

注意点

応急手当普及員資格の有効期限は、3年です。資格の継続を希望する場合は、取得3年後までに再講習の受講が必要となります。

開催日時 ● 令和9年1月26日(火)・27日(水)・28日(木)

9:00～17:00※3日間の受講が必須となります。

開催場所 ● 秩父消防本部4階・講堂

対象者 ● 応急手当普及員は、秩父郡市内(秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町)に居住又は勤務し、かつ普及母体が秩父郡市内にある人であれば、どなたでも受講できます。

受講料 ● 無料

※ただし、応急手当普及員講習テキスト代(税込6,400円)

が別途、必要となります。テキストは、秩父消防本部で希望者分を一括購入しますので、希望者は申込時に現金を添えてお申し出ください。

定員 ● 先着10人(定員に達し次第、受付を締め切ります。)

受付期間 ● 11月16日(月)～27日(金)

申込方法 ● 秩父消防本部に電話で受付状況の確認後、応急手当普及員講習受講申請書(様式第11号)をメール又はFAXで提出してください。応急手当普及員講習受講申請書は、二次元コードを読み取り、秩父消防本部ホームページからダウンロードしてください。

その他 ● 当日は動きやすい服装で受講してください。筆記用具と昼食の準備をお願いします。なお、昼食時(12:00～13:00)の外出は可能です。

申込＆問合せ

秩父消防署管理指導課
〒368-0021 秩父市下宮地町10番25号
☎0494-21-0123 FAX 0494-21-0126
メール syouboukanrisidou@union.chichibukouiki.lg.jp
秩父広域市町村圏組合ホームページ
講習・試験案内ページ
https://www.c-kouiki.jp/cfd/school-3/



！ 第54回小鹿野ロードレース大会交通規制のお知らせ

10月25日(日)のロードレース大会当日、交通規制(通行止め)が行われます。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

※本大会は「スポーツ振興くじ(toto)」の助成を受け開催しています。

日本スポーツ振興センターホームページ

https://www.jpnsport.go.jp/



問合せ 小鹿野ロードレース大会実行委員会事務局
(小鹿野文化センター・生涯学習課内) ☎75-0063

※第54回
小鹿野ロードレース大会



！ 2027年版埼玉県民手帳の販売

毎年好評をいただいている埼玉県民手帳(2027年版)を販売します。

販売期間 ● 10月16日(金)～令和9年2月26日(金)※売り切れにより期間前に終了する場合があります。

寸法 ● 縦14cm×横9cm 色 ● ネイビー、アイスグリーン、コバトンラベンダー※升目式のみ。 価格 ● 770円(税込)

販売場所 ● 【町内】村上書店、小鹿野町役場 秘書・広報課(2階)

【町外】埼玉県統計相談室(県庁第2庁舎1階)、埼玉県県民活動総合センター、埼玉県物産観光館「そびあ」、その他県内一部の書店・コンビニ等

問合せ 秘書・広報課 ☎75-1225

埼玉県統計協会 ☎048-830-2330(埼玉県総務部統計課内)



！ タウンミーティングのご意見・ご提言

問合せ 秘書・広報課 ☎75-1225

町では、町民の皆さんの町政に対する率直なご意見ご提言をお伺いするために、タウンミーティングを開催しました。町内5会場で全7回開催し、延べ169人のご参加をいただきました。ご参加いただきました皆さんに心から感謝申し上げます。

今回、各会場で皆さんからいただいた“ご意見ご提言”を要約し、その一部をご紹介します。

今後も皆さんからの「声」を大切に、町民ファーストの町政運営に努めてまいります。



■タウンミーティング参加者数(延べ169人) ※受付簿より集計

開催日	会 場	参加者数
6月16日(火)	小鹿野文化センター(夜間)	24人
6月18日(木)	旧三田川小学校体育館	34人
6月23日(火)	長若生活改善センター	22人
6月25日(木)	藤倉集会所	28人
6月30日(火)	両神振興会館3階	35人
7月2日(木)	小鹿野文化センター(夜間)	19人
7月4日(土)	小鹿野文化センター(昼間)	7人
計		169人

■タウンミーティングアンケート結果(抜粋)

問 年齢をお聞かせください			問 タウンミーティングはいかがでしたか		
	回答数	構成比		回答数	構成比
10代	0	0.0%	満足である	23	27.4%
20代	0	0.0%	やや満足である	6	7.1%
30代	6	7.1%	やや不満である	7	8.3%
40代	6	7.1%	不満である	5	6.0%
50代	13	15.5%	無回答	43	51.2%
60代	23	27.4%			
70代	33	39.3%			
80代	2	2.4%			
無回答	1	1.2%			
	84	100.0%		84	100.0%

■各会場でのご意見・ご提言

- ▶ 泉田地内、盛土行為等の指導を行ってほしい。
- ▶ 健康被害を防ぐため、町は安全な食品を子どもに提供すべき。
- ▶ 熊谷や寄居方面の人との交流を図るためにも、早期に皆野寄居有料道路を無料化してほしい。
- ▶ 学校給食での無農薬・有機野菜の活用について、その後の進捗状況や今後の方向性についてはどうなっているのか。
- ▶ 国道299号線に関して、道路脇の木が繁茂し日当たりや視界が悪化している。視界を遮る木は条例で切れるように出来ないか。
- ▶ 町の材木の利活用や、それに従事する人材育成をしてほしい。
- ▶ 過疎化が進む中、移住者の受け入れや外部からの労働者の流入に伴う地域トラブル等、最悪の状況を想定した対処や視界が欠けているのではないか。
- ▶ 宅地分譲について、合意形成のための説明会が十分に行われてきたとは言い難い。赤字黒字の問題だけでなく、あそこで事業を行うこと自体に反対の声が多い。アンケート等を再度実施して過半数が賛成するか検証すべきではないか。
- ▶ ホームページの魅力向上や人口予測の検証なども行ってほしい。
- ▶ 10年～15年後の将来を見据え、政府が推進する「空飛ぶ車」の離着陸場として、長若中学校のまとまった土地を活用するなど、夢を持てるような長期的ビジョンに舵を切るべきではないか。
- ▶ 今後の町政運営にあたっては、住民が幸福感を持てるビジョンを明文化し、住民と一緒に深く議論・構築して

- いってほしい。
- ▶ 乗り合いタクシー利用時に、少しでも寄り道を認めてもらえるような融通を利かせてほしい。
- ▶ 乗り合いタクシーを高齢者でも簡単に予約できるようスマホ用のマニュアルやLINE登録の案内を充実してほしい。
- ▶ BSアンテナを利用して地デジも視られるようにし、従来の会費徴収が不要になるという話を伺ったが、もし可能ならそれを優先して実行してほしい。
- ▶ NHK共聴・自主共聴で分けるのではなく、「テレビの電波が取れない地域」として町の力で一緒に解決してほしい。
- ▶ 障害の有無にかかわらず自分らしく生きていけるよう、この町を末永く良くしてほしい。
- ▶ 旧両神中学校の校庭の土地について、町側から十分な説明や返信がないまま事業が進められていることに不信感がある。
- ▶ 道の駅両神温泉薬師の湯に、将来的にコンビニエンスストアを誘致・設置する考えはあるか。
- ▶ 皆野両神荒川線等の整備により、車の往来や歩行者の増加による事故が心配される。県への働きかけや安全対策、信号の設置などを進めてほしい。
- ▶ 町道91号線の拡張工事について、安全確保が心配な箇所があるため、付近住民の利便性・安全性も含めてよく検討してほしい。
- ▶ 集会所の空調やトイレの改修等に町から補助をしてほしい。
- ▶ ラジオが聞こえない地域がある。聞ける施設を作って欲しい。

■お寄せいただいた自由提言書

- ▶ 行政の情報はホームページですべて完結することが望ましいと思います。
- ▶ 町長の言う様に、賢く縮む町造りをしていただきたいです。不要な建物の撤去や消防団の定員削減、補助金の適正な交付などを行い、固定費の係る物の削減を願います。
- ▶ 旧三田川小学校の植木等の適切な処理を行ってほしい。
- ▶ 自伐型林業を担当する地域おこし協力隊を採用する考えは無いのですか？考えてください！
- ▶ 生涯学習コーナーでの教室とか講座とかの開催日時を土曜日や夜間に出来ないですか？そうすれば、小・中・高校生でも参加できるのではないですか？
- ▶ 長若集学校でのスマホ教室の再開をお願いします。
- ▶ 町民の意見や要望を伺うだけでなく、必ず反映してもらいたい。

- ▶ がん患者に対する支援を強化していただきたい。
 - ▶ ブロード配信(光テレビ)については、月額受信料が高額なので厳しい現状のため、良い方向になる考えをお願いいたします。
 - ▶ ウィスキーメーカーの熟成庫が建つということが決まりました。これは朗報です。この地にふさわしい景観が創出されることを期待します。
 - ▶ 財政調整基金は町民の要望で適確に使用してもらいたい。
 - ▶ 補助金一覧をこども園や小中学校、子育て世代へ配布した方が良いのでは。
- ※紙面の都合上、すべてのご意見ご提言を掲載することはできませんので、ご了承ください。

！ 小鹿野町の広報に関するアンケート調査

小鹿野町では、「広報おがの」をはじめ、ウェブサイトやソーシャルメディア、ラジオ番組などを通じて、町民の皆さんに行政情報をお届けしています。

このたび、より充実した広報を行うために「小鹿野町の広報に関するアンケート調査」を実施します。「広報おがの」などについてご意見・ご感想をお寄せください。

調査内容 ● 15問(5分程度)

調査期間 ● 10月1日(木)～31日(土)

回答方法 ● 回答用紙又は二次元コードからご回答ください。

回答用紙設置場所

小鹿野町役場、小鹿野文化センター、保健福祉センター、両神振興会館、両神ふるさと総合会館



▲アンケートはこちら

問合せ 秘書・広報課 ☎75-1225

文化財ノート No.102

三田川からも見つかるアンモナイト

小鹿野町三田川地区には、秩父盆地西端から志賀坂峠を越えて長野県佐久市まで、さんちゅうちこうたい 山中地溝帯と呼ばれる谷地形が広がっています。谷地形に沿って国道299号が東西に走り、ここにはさんちゅうちこうたい 山中白亜系の地層が分布しています。

秩父盆地は、しんせいだい パレオパラドキシアに代表される新生代の哺乳類の時代の地層です。それに対し、ちゅうせいだい 山中白亜系は、1億年以上前の中生代白亜紀前期に堆積した地層で、かんなまち 群馬県神流町からは恐竜の化石が見つっています。

この地層からは、28属41種のアンモナイトが見つっています。アンモナイトは、「しじゅんかせき 示準化石」と呼ばれる地層が堆積した時代の推定に役立つ化石として知られています。

おがの化石館には、町内で見つかったものや海外のア

ンモナイトなどが所蔵されており、2階奥にはアンモナイトコーナーを設けました。

また、埼玉県立川の博物館(寄居町)で開催されている特別展「アンモナイト～太古の海からのたより～」にも資料を貸出しています。この特別展は、当初9月23日までの予定でしたが、期間が延長され12月13日(日)(予定)までの開催となりました。おがの化石館と併せて、小鹿野町のアンモナイトを詳しく知ってみてはいかがでしょうか？



新地域おこし協力隊通信 第28回

各隊員の活動を詳しくお伝えする地域おこし協力隊通信。第28回目は芦田央さんの活動をご紹介します。



まちづくり推進課で「移住促進事業」を担当しております、芦田です。

早いもので協力隊の任期も折り返し、まだまだ先だと感じていた退任後のことも、間近なものとして現実味を帯びてきた今日この頃です。移住・定住に関するお仕事は、農業や獣害対策といったお仕事とは異なり、自分1人ではなかなか事業化が難しい分野になります。そのため、事業を新たに生み出すことよりも「町のために何を残せるだろうか」といったことを最近よく考えています。

協力隊としての業務が始まって以降、これまでは大きく分けて、

■移住サポートサイトの運営

■お試し移住住宅・移住体験の提供

■テレワーカー育成事業

■関係人口創出事業

といったことに取り組んでまいりました。

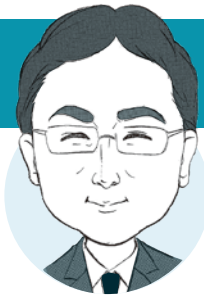
紙幅も限られておりますので、今回は今年度から始まった「ふるさとワーキングホリデー」という施策について紹介させていただきます。「ふるさとワーホリ」とは、都市部に住む若者が町内に一定期間滞在して、働きながら地域の暮らしや交流を体験することができる制度です。夏休み中の大学生をターゲットにして、この文章を書いている8月21日時点で、4名の学生さんにご参加いただき、さらに9月には1～2名の方が来られる予定です。（働き手として受け入れてくださった事業者さまに、この場を借りてあらためて御礼申し上げます。）

ありがたいことに、これまでに来た4名の学生さんは、全員揃って「小鹿野町が大好きになった、また絶対に遊びに来たい」と言ってくれました。彼らは、滞在中にカヌーに乗ったり乗馬体験をしたりはしていますが、そういった都会ではできない非日常の部分のみならず、勤務先での同僚とのコミュニケーションや何気ない町の方との会話から「いつもの小鹿野町」を肌で感じ、そこに大きな魅力を感じてくれています。

こういったことから、「ふるさとワーホリ」は、“町のファン”を増やすポテンシャルが十分にある施策だと感じました。私自身も「小鹿野町ってなんかいいな」と思って移住してきた人間であり、また今回のふるさとワーホリ参加者さんのように、同じような感覚を持った方はもっともっとたくさんいるはずです。1人でも多くのそういった方に小鹿野町を知ってもらえるよう、残りの任期も頑張っていきたいと思いますので、引き続きよろしくお願いいたします！

こんにちは
町長です

森林整備の充実に向けて



町の総面積17,126haの内、森林面積は14,155haで総面積の約83%を占めています。森林は、生物多様性の保全、土砂災害の防止、水資源の涵養などの極めて多くの多面的な機能を有しており、一方、木材の生産という重要な役割を果たしています。

昨年5月25日に秩父ミュージックパークで開催された第75回全国植樹祭で天皇陛下から「木の循環利用を進めながら健全な森林を育み、未来へと引き継いで行くことは、私たちの果たすべき使命」とのお言葉を賜りました。また、大野元裕埼玉県知事は「活樹」という理念を発信されました。

町内の森林の内訳は公有林が14%、民有林が86%となり、樹種別には人工林の面積が6,785haと人口林率は48%となっています。人工林の多くはスギ、ヒノキであり、その人工林のうち64%が8齢級（森林の年齢を5年ごとの幅で区切った区分 5年×8＝40年）から12齢級（5年×12＝60年）の伐期を迎えています。このように伐期を迎える森林も多く存在することから、林業生産活動を通じて適切な森林整備を図るとともに、環

境に優しい素材である木材の有効活用の観点から計画的な伐採を推進する必要があります。

2019年（令和元年）から森林経営管理法が施行され、手入れ不足の森林を市町村が預かり林業事業者と連携して適切に管理する仕組みがスタートするとともに、森林環境譲与税も制度化されました。この税は市町村による森林整備の財源として交付されるもので、令和8年度に町に交付される額は4千37万6千円となっています。この税を活用して森林経営管理制度に基づく森林集約化事業などに活用されています。また、近年では適正な規模の森林の経営や管理施策を山林所有者や地域住民等が、永続的に自ら行う自立・自営の林業としての自伐型林業が注目されており、百年以上に及ぶ長期的な視点に立ち、適正な間伐を繰り返しながら継続的な良木生産を行う多間伐施業の動きが全国的にも始まっています。小鹿野町でも一般的な林業である再造林施業と併せて自伐型林業（多間伐施業）の導入が必要であると思います。

小鹿野町長 森 真太郎

Let's Try ボルダリング ～クライミングによるまちおこし～

vol.83 ～のぼコン(登りのコンペ)開催のお知らせ～

小鹿野町クライミングパーク神怡館では、11月14日（土）に、のぼコン（登りのコンペ）を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしています。詳細は、神怡館公式ホームページをご確認ください。



◀ 神怡館
ホームページ

問合せ クライミングパーク神怡館
☎26-7805



入札結果のお知らせ

※金額は消費税込み

事業名	事業場所等	契約額	落札者	履行期間
総合運動公園テニスコートフェンス改修工事	飯田地内	27,292,100円	株式会社両神産業	～令和9年2月26日
町道117号線道路改良工事(3工区その4)	小鹿野地内	14,082,200円	須田建設株式会社	～令和9年1月29日
三田川運動場フェンス改修工事	飯田地内	3,246,100円	有限会社ミヤテック	～令和8年12月28日
町道31号線側溝整備工事	下小鹿野地内	2,659,800円	株式会社加藤建設	～令和8年11月30日
小鹿野町道路台帳更新作業業務委託	小鹿野町全域	5,610,000円	アジア航測株式会社 埼玉支店	～令和9年3月19日

▲令和8年8月28日開札分



☑ 令和9年度 保育所(園)&認定こども園の入所(園)児童を募集します

町では、来年4月から新たに保育所(園)や認定こども園に入園・入所を希望する児童を募集します。希望される人は、申込書類を期間内に提出してください。また、継続の申請も同様に受け付けます。

入所(園)基準●次のどちらかに該当する場合です。

①就学前の児童で家庭状況や就労等により保育の必要性がある場合

②現在家庭保育をしている、来年度3歳児から5歳児(令和3年4月2日生～令和6年4月1日生)の児童で認定こども園(教育認定)の利用を希望する場合

募集期間●10月1日(木)～30日(金)

申込先●こども課

申込書類●こども課及び町内の各保育所(園)で10月1日(木)から配布します。(現在町外の施設に通っている人には送付します。)

保育料●子どもの年齢・世帯の町民税額・保育時間によって算定されます。(小鹿野町では独自事業として、町

施設名	対象児童	保育の必要性	募集人員	開所時間
町立おがの保育所(☎75-0342)	0歳児(生後57日から)～2歳児	あり	若干名	月～土7:30～18:30(12/29～1/3は休み)
町立おがのこども園(☎75-3292)	3歳児～5歳児	あり なし	若干名	月～土7:30～18:30(12/29～1/3は休み) 月～金8:40～14:00(春・夏・冬に長期休業あり)

☑ ほっとハグくむ…ママサロン

一人ひとりその人の状態に合った育児アドバイスや母乳相談が受けられます。各市町を定期的に巡回しています。どうぞお気軽にご相談ください。

日・場所

10月2日(金)長瀬町多世代ふれ愛ベース長瀬

10月9日(金)、30日(金)秩父市子育て支援センター(下郷児童館内)

10月14日(水)小鹿野町子育て支援センター

10月21日(水)、28日(水)横瀬児童館

※14日午後は不妊に関する相談、21日午後はマタニティー教室を予約制で行います。

時間●10:00～12:00、13:00～15:00

※来所順で行います。

☑ 産後の心と体のリフレッシュ講座

産後は子育てに追われて、自分自身のことが後回しになりがちです。毎日頑張るママの皆さんで、心と体のリフレッシュをしませんか。産後の様々なピンチをチャンスに変えて、私らしく輝けるようになることを目指します。

日時●10月15日(木)10:00～12:00

場所●けんこう交流館(旧児童館)

内容●産後の体やこころの変化について等の講座・産後

内在住の人を対象に、令和7年4月1日から0歳児から2歳児までの保育料を完全無償化しています。)

入所(園)承諾●審査を行い、入所(園)の可否を決定し、令和9年1月末までに通知します。

認定こども園については、内定の連絡後、各園と契約を行ってください。

その他

①他市町村の保育所(園)へ入所を希望する場合は、町内の保育所(園)への申し込みに準じ、こども課に申込書を提出してください。

②5月以降に入所(年度途中の入所)を希望する場合は、入所希望日(各月1日)の前々月末日までに申込書をこども課に提出してください。

③保育所(園)・認定こども園にはそれぞれに特色があります。入所(園)についてのご質問等は、こども課までお気軽にお問い合わせください。

問合せ●こども課☎75-4101

☑ 助産師が伝えるいのちのお話し～乳幼児から始める性教育～

日々のコミュニケーションで「こどもにどう伝える?」ととまどうこともあるのではないのでしょうか。気軽に楽しく、そして真面目に体や性について考える講座です。

日時●10月7日(水)10:00～12:00

場所●けんこう交流館(旧児童館)

内容●乳幼児から始める性教育のおはなし、座談会等

対象●生後6ヵ月～3歳までのお子さんと保護者

定員●10組(先着順)

の骨盤ストレッチ・姿勢や呼吸法・座談会等

講師●おかのうえ助産院 助産師 宮原まり先生

対象●産後1ヵ月から12ヵ月までの母親(お子さん連れで参加できます。)

定員●6人

申込●10月9日(金)までにお申し込みください。

☑ 子どもたちの健やかな成長を見守る力になってください!

さまざまな事情で自分の家族と暮らせない子どもたちが、現在、県内で、約1,700人います。里親制度は、そんな子どもたちを深い愛情と正しい理解を持った家庭の中で養育していただくものです。乳幼児から中高生まで、自立するまでの長期間や家庭の事情などによる短期間など、さまざまなお子さんを里親さんの生活スタイルに合わせて受け入れていただいています。

里親登録のステップ

里親登録されるまでには、原則として以下のような手続きが必要になります。

①里親制度についての説明⇒②受け入れのための研修・調査⇒③里親登録

※知識や経験のない人でも、研修や実習を経て里親登録の申請ができます。

里親へのサポート

■里親には、迎え入れる子どもの養育費として里親手当(養子縁組里親・親族里親を除く)、生活費、学校教育費、子どもの医療費などが支給されます。

☑ 心理発達相談(予約制)

こどもは言葉で気持ちを上手に表現できないため、態度や行動に表れることがあります。発達面の心配や指しやり、爪かみ、かんしゃく、落ち着きがない、園や学校へ行き渋るなど子育てに悩むことはないでしょうか?

保護者(父母)の相談の他、お子さん連れでも参加できます。お気軽にご利用ください。

日時●10月22日(木)13:30～16:00

場所●けんこう交流館(旧児童館)

内容●個別面談 ※訪問やオンラインでの相談も可能です。

講師●臨床心理士 安出香織先生

申込●10月19日(月)までにお申し込みください。

☑ 3ヵ月・6ヵ月・9ヵ月・12ヵ月児健診

開催日●10月29日(木)

受付時間●13:00～13:50

場所●けんこう交流館(旧児童館)

該当児●(3ヵ月児)令和8年6月・7月生まれ
(6ヵ月児)令和8年3月・4月生まれ
(9ヵ月児)令和7年12月・令和8年1月生まれ
(12ヵ月児)令和7年9月・10月生まれ

持ち物●母子健康手帳・健康診査票・バスタオル

母子手帳アプリ「ほっと子育ておがニャプリ」

母子手帳機能のアプリで、町の子育て情報の発信もしています。ご利用ください。



■子どもの受け入れ前に一定の交流期間を設け、児童相談所がマッチング・サポートをします。

■子どもの受け入れ後も、管轄の児童相談所がサポートを行います。

里親の種類

養育里親	様々な事情により家族と暮らせない子どもを一定期間、自分の家庭で養育する里親です。
専門里親	養育里親のうち、虐待、非行、障害などの理由により専門的な援助を必要とする子どもを養育する里親です。
養子縁組里親	養子縁組によって、子どもの親(養親)となることを希望する里親です。
親族里親	実親が死亡、行方不明等により養育できない場合に、祖父母などの親族が子どもを養育する里親です。

問合せ●埼玉県熊谷児童相談所 里親推進担当
〒360-0014熊谷市箱田5-13-1 ☎048-521-4152
E-mail:k230967@pref.saitama.lg.jp(代表)

☑ 小鹿野町子どもの遊び場プレーパークで遊ぼう

みどりの村・村の広場で楽しい遊びがいっぱいのプレーパークが開催されます。参加時間は自由です。ボランティアも随時募集しています!!年齢は問いません。ぜひ、ご参加ください。

日時●11月1日(日)10:00～14:00(雨天決行)

場所●みどりの村 村の広場(小鹿野町飯田853番地)

■発熱等で体調が悪い人は参加をご遠慮ください。

■参加費無料で誰でも遊べます。

■タオルをもって汚れてもいい服と靴でご参加ください。

■飲み物はお持ちください。

■昼食を食べる子は昼食をお持ちください。

町ホームページ内の「**子どもの遊び場 プレーパーク**」でも情報発信しています!



町ホームページ内の「**ほっとママステーション**」でも情報発信しています!

町ホームページで、「ほっとママステーション」バナーにて、子育て情報を掲載しています。新着情報も掲載しますので、こちらもご覧ください。





学校教育だより

問合せ 学校教育課 ☎75-5063

小鹿野高校・地域との連携～小鹿野未来塾の取組～

教育委員会では、「教育スクラム日本一の町づくり」を目指し、「主体的な学び」、「親子共学」、「地域や小鹿野高校との連携」のキーワードのもと、小鹿野未来塾で4講座を開設しています。熱心に学びに向かう各講座の様子を紹介します。

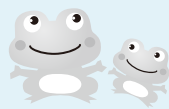
①小学生科学不思議講座

設備の整った小鹿野高校理科室を会場に、小鹿野高校の理科の先生方にご指導いただいています。子どもたちは、初めて経験する科学の不思議や発見に目を輝かせながら楽しそうに学んでいます。

第1回講座

「アフリカツメガエルで学ぶ発生生物学」小学生の感想

- ・原腸陥入した卵が見られて、楽しかった。
- ・学校では体験できないようなおもしろい体験ができてよかった。わかりやすく、おもしろく、知らなかったことをたくさん知ることができてよかった。



②中学生学習講座

中学生104人が、各学年2クラスに分かれて国数英の3教科を真剣に学んでいます。地域や元教員の皆さんを講師に迎え、熱心に指導していただいています。



③英検チャレンジ講座・漢検チャレンジ講座

英語検定や漢字検定の合格をめざして、小学1年生から大人までの延べ102人が学習に取り組んでいます。漢検チャレンジ講座は、地元小鹿野高校に会場も提供していただいています。両講座とも、小鹿野高校の先生や地域の人、小鹿野にゆかりのある人が講師を引き受けてくださり、熱心に指導していただいています。保護者、家族、教職員の参加もあり、子どもと大人が共に学べる講座となっています。町全体で学習する気運が高まり、自信や実力も高まっていくことを願っています。



漢検チャレンジ講座



英検チャレンジ講座

日豪交換留学プログラム事業

小鹿野中学校と小鹿野高校がオーストラリアのビクトリア州にあるドゥルーインセカンダリーカレッジと姉妹校提携を結び、本年度から交換留学事業を開始することになりました。本年度はオーストラリアからの生徒を受け入れ、来年度はオーストラリアへ生徒を派遣する予定です。



部活動の地域展開

令和8年5月20日に小鹿野町地域クラブ活動推進協議会において、小鹿野中学校の部活動の在り方について協議し、生徒の活動の場を段階的に地域移行につなげる取組が進められています。

昨年度に引き続いて、トライアル事業として「体操教室」と「プログラミング教室」を開催しました。

また、今年度から、地域の指導者にご協力いただき、部活動指導員として活躍いただいています。



小鹿野中学校2年生による「社会体験チャレンジ」



7月13日(月)～15日(水)の3日間、小鹿野中学校の2年生が「社会体験チャレンジ事業」を実施しました。町内の商店や企業、保育園や公共施設など、町内23の事業所にご協力いただき、「人のために」役立つことの喜びを実感できる貴重な体験をさせていただきました。この体験活動は生徒たちにとって、働くことの大切さ、あいさつや礼儀、社会人としてのマナー、社会性や自律心を養う大変貴重な場となりました。

快く生徒達を受け入れていただいた事業所の皆さん、大変ありがとうございました。

11月1日は「彩の国教育の日」



県では、教育に関する理解を深めていただくため、11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」としています。

期間中は、県や市町村、学校、社会教育施設、各種団体等で、学校公開や親子向け体験教室などの事業が多数実施されます。

詳しくは県ホームページをご覧ください。 [彩の国教育の日](#)

給食センターだより - 食育 -

食育は、生きる上での基本であり、知育、徳育及び体育の基礎となるべきものと位置付けられます。様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践できる人間を育てることが食育の大きな目標です。給食センターでは、「給食センターだより」を通して、様々な情報を提供しています。各ご家庭においてもできることから取り組んでみてはいかがでしょうか。

未来へつながる「食」を考えよう

6月は
食育月間

私たちが生きていく上で欠かすことのできない「食べる」こと。毎日を元気に生き生きと暮らすためには、何とどのように食べるかがとても重要です。また、これからは安心して食料を得られるように、未来へつなげる「食」について考えていくことも大切です。6月は国が定める「食育月間」です。食育のことをあらためて見直し、できることから取り組んでみませんか？



生涯学習コーナー

問合せ●生涯学習課
小鹿野文化センター☎75-0063
両神ふるさと総合会館☎79-1311

もろこしまんじゅう作り教室

日時●10月29日(木)9:00～12:00
場所●小鹿野文化センター・調理実習室
内容●もろこしまんじゅうを1人8個作ります。
講師●山本初代さん
定員●12人
費用●650円(材料代)
持ち物●エプロン、三角巾、ふきん、持ち帰り用の容器
申込●10月6日(火)から受付開始です。
小鹿野文化センターへ電話又は二次元コードからお申し込みください。(平日8:30～18:00)



第8回「ふる総文化展」開催します

日時●11月3日(火・祝)～23日(月・祝)10:00～17:00
※最終日は16:00まで
場所●両神ふるさと総合会館・1階(ロビー・研修室A)、2階(ロビー・視聴覚室)、3階(ロビー)
出展作品
・両神地区文化団体作品
・両神公民館主催講座(筆ペン・七宝焼き・編み物・押し絵)
・第11回小鹿野町図書館を使った調べる学習コンクール作品
・第8回小鹿野町読書感想画コンクール作品
・一般作品
問合せ●両神ふるさと総合会館☎79-1311

第50回小鹿野町卓球大会

期日●11月1日(日)9:00～
会場●小鹿野中学校第一体育館
申込●10月1日(木)から21日(水)までに小鹿野文化センターへお申し込みください。(平日8:30～18:00)

米粉のパン教室

～ナッツとドライフルーツたっぷりのシュトーレン～

日時●11月11日(水)9:30～12:00
場所●小鹿野文化センター・調理実習室
内容●米粉を使ったシュトーレンを一人一本作ります。毎日少しずつ切って召し上がりながら、お楽しみいただけます。
講師●染谷かおりさん
定員●12人
費用●2,000円(材料代)
持ち物●エプロン、三角巾、タオル、持ち帰り用の容器
申込●10月6日(火)から受付開始です。
小鹿野文化センターへ電話又は二次元コードからお申し込みください。(平日8:30～18:00)

小鹿野文化団体連合会・公民館クラブ
団体活動体験教室

問合せ
生涯学習課(小鹿野文化センター内)
☎75-0063

ご興味をもたれた人は、小鹿野文化センターへ電話、又は二次元コードからお申し込みいただきますようお願いいたします。
いずれの体験教室も10月6日(火)より受付開始です。

「太極拳クラブ」公民館クラブ

教室名●太極拳体験教室
日時●11月2日、9日 両日月曜日19:00～21:00
場所●小鹿野文化センター・大会議室
内容●体力維持を目標に、自分の体調に合わせて体験します。
講師●木村良子さん、北爪美代子さん、強矢益江さん
対象●一般、親子(小・中学生の参加は保護者同伴)
持ち物●飲み物、動きやすい服装、その他にバスタオル又はヨガ用マットをお持ちの人は持参ください。
定員●10人



「小鹿野美術クラブ」文化団体連合会

教室名●いっしょに楽しく絵を描こう!
日時●11月11日、25日 両日水曜日14:00～16:00
場所●小鹿野文化センター・美術工芸室
内容●身近に在る花や静物を描きます。
対象●一般、親子(小学生以下は保護者同伴)
持ち物●スケッチブック、鉛筆、水彩絵の具をお持ちの人は持参してください。
定員●10人



「読み聞かせの会「かたつむり」」文化団体連合会

教室名●みんなで楽しいお話の会
日時●10月31日(土)10:00～11:00
場所●小鹿野文化センター・和室
内容●親子、大人、子ども、みんなで手遊びや絵本の読み聞かせ、素話、紙芝居などの体験を行います。
対象●一般、親子(小学生以下は保護者同伴)
定員●20人



「小鹿野まつり音頭愛好会」公民館クラブ

教室名●小鹿野まつり音頭を楽しく一緒に踊りましょう!!
日時●11月7日、28日 両日土曜日14:00～16:00
場所●小鹿野文化センター・大会議室
内容●四季折々の歌詞で楽しく小鹿野まつり音頭を踊ります。
対象●一般、親子(小学生以下は保護者同伴)
定員●15人

図書館
だより

問合せ●町立図書館☎79-0150
町立図書館分室☎070-1303-4095
(平日13:30～16:30)

10月の
休館日

町立図書館 月曜日(5.19.26日)
火曜日(13日)金曜日(16日)
町立図書館分室 土曜日(3.10.17.24.31日)
日曜日(4.11.18.25日)
祝日(12日)学校休業日(19日)

「わたしの本棚」作ってみませんか?

図書館の本の中から好きな本やお気に入りの本を選んで、自分だけの本棚を作って展示してみませんか?

本棚のテーマは自由です。本と一緒に一言紹介やポップも展示して、利用者さんにPRしましょう。

期間●10月27日(火)～11月26日(木)

場所●両神ふるさと総合会館2階

対象の本●図書館の所蔵本から10冊まで

申込み●10月20日(火)～



雑誌・除籍本 リサイクルフェア

資源の有効活用を図るため、保存期限が過ぎた雑誌や除籍資料等をお譲りします。

日時●11月7日(土)～8日(日)10:00～17:00

場所●両神ふるさと総合会館3階・研修室E

●来場者へのお願い

- ・資料を持ち帰る袋は持参してください。
- ・資料がなくなり次第終了となります。

第11回「図書館を使った調べる学習コンクール」
第8回「読書感想画コンクール」応募作品展示

コンクールへのご応募ありがとうございました。子どもたちが一生懸命取り組んでくれた作品の展示会を次のとおり行います。親子・家族でぜひご覧ください。

日時●11月3日(火・祝)～23日(月・祝)
10:00～17:00(最終日は16時まで)

場所●両神ふるさと総合会館1階・研修室A



ブックスタート(6カ月児)

絵本を通して、親子がふれあう時間をつくり、読み聞かせの楽しさを知ってもらうためのお手伝いをします。

当日は、絵本の紹介と絵本を1冊プレゼントします。

日時●10月29日(木)13:30～

対象●6カ月児 令和8年3・4月生まれ

※健診対象児のみ

場所●けんこう交流館(健診会場)



図書館豆知識 ④5 本の修理編2

Q 図書館の本が、濡れてしまった場合はどうしたらいいの?

A ぬれてしまった場合は、ドライヤーなどで乾かしたりせず、すぐに図書館へ持ってきてください。持ってこれない場合は、図書館へ連絡して状況をお伝えください。

また、夜間や休館日等で連絡が付かない場合は、応急処置として次のように対処してください。

- ①タオル等でそっと優しく水分を拭き取る。強くこすったりしない。
- ②ページとページの間に吸水紙やキッチンペーパーな

どをはさみ、ジッパー付きの袋に入れる。

③開館日に、袋に入れたまま図書館に持ってくる。

ぬれた本はそのままにしておくと、ページがくっついて開かなくなってしまうたり、カビが出てきたりします。早めに処置することで、ある程度は元に戻りますが、完全にはもどりません。雨の日は、防水の袋に入れる。湿ったハンカチやタオルと一緒にバッグに入れたりしない。読むときは、飲み物のそばに置かないなど、ぬらさないように気をつけましょう。



健康づくり

健康づくり課 健康増進担当
地域包括支援センター

☎75-0135 FAX75-4710

※問合せの表記がない記事はこちらが連絡先です。

【健康寿命の延伸のために、私たちが目指す姿(いきいき小鹿野健康21計画)】

一人ひとりが豊かな人生に向かって、自分に適した望ましい健康づくりを進める

【今月のいきいき小鹿野健康21計画】(こころの健康)

様々な社会情勢の中でも、心身のバランスを保ちながら生きがいを持って暮らす

【今月の介護予防ポイント】

10月10日は「転倒予防の日」です。転倒や怪我をしにくい身体づくりと環境整備に取り組みましょう。

特集

10月10日は「転倒予防の日」です



要介護、要支援に陥る原因は多種多様ですが、「転倒による骨折や入院」が大きな原因の一つとなっています。転倒は、骨折や入院をきっかけに体力が低下し、介護申請をする人も多くいます。

転倒事故は、歩き慣れていない場所や段差だけでは無く、住み慣れた自宅の中でも多く発生しています。

●転倒予防のポイント

- ・散歩や体操など無理のない運動を続け、足腰の筋力やバランスを保つ。
- ・サイズの合った靴を選び、急がずに行動する。

●生活環境を整えるポイント

- ・廊下や階段に物を置かない。
- ・段差や滑りやすい場所を確認し、夜間は足元を明るくする。



転倒して痛みが続いている人や歩くことに不安を感じる人は、早めに医療機関や地域包括支援センターにご相談ください。10月10日をきっかけに、家族や地域で声をかけ合い「転びにくい体づくり」と「転ばない環境づくり」に取り組みしましょう。

ウォーキングイベントを開催します

コバトンALKOOマイレージアプリ内機能の1つとしてウォークラリー機能があります。それに伴い、町内を歩くコースを小鹿野地区と両神地区に作成しています。

今回は、両神地区のボルダリング施設「神怡館」と神怡館に併せて設置された展望台「観景亭」をスポットとした秋の自然を感じられるコースを皆さんと一緒に歩きたいと思えます。自然や景色を味わうことができるコースで歩き方を学び、健康にウォーキングライフを楽しみましょう！

アプリに登録することで、スマートフォン等を持って歩くだけで歩数の計測ができます。

日時 ● 10月17日(土) 10:00～12:00

集合: 旧両神デイサービス駐車場(道の駅向かいのスペース)

場所 ● 道の駅両神温泉薬師の湯周辺 対象 ● 20歳以上の町民

定員 ● 20人(申込順) 内容 ● ウォーキング指導、コバトンALKOOマイレージ操作、登録説明

持ち物 ● スマートフォン(必須)、運動靴、飲み物

申込 ● 各回、前日までに健康づくり課に電話、又は二次元コードよりお申し込みください。



個別健診が受けられます

対象 ● ①40歳～74歳の小鹿野町国民健康保険加入者
②75歳以上の後期高齢者医療保険加入者

※①②どちらも、令和8年度に集団健診未受診の人及び令和8年度に人間ドック未受診(予約済も含む)の人

期間 ● 令和9年3月31日(水)まで

場所 ● 秩父郡市内の指定医療機関

受け方 ● 健康づくり課まで必ずご連絡ください。必要書類(医療機関一覧、受診券、受診票)を郵送いたします。医療機関には、直接連絡し、予約をしてください。

持ち物 ● マイナンバーカード(資格確認書)、受診券、受診票

乳がん子宮頸がん検診

日時 ● 10月21日(水) 12:30～13:30

場所 ● 小鹿野文化センター

対象 ● 20歳以上の町民

定員 ● 各検診40人

費用 ● 乳がん検診1,200円 子宮頸がん検診800円

※70歳以上無料 検診費用がPayPayでも支払いできるようになりました。

申込 ● 健康づくり課に電話、又は二次元コードよりお申し込みください。

※加入医療保険は関係ありませんが、年度に1度限りとなります。(がん検診とセットでできる人間ドックの補助申請や、個別がん検診の申し込みは常時受け付けています。)詳細は町ホームページをご覧ください。申し込みは常時受け付けています。



オレンジカフェ「笑顔」

認知症の人や家族が気軽に出かけられ、地域の皆さんとの交流を深める場です。認知症になっても住みやすい環境づくりや予防について考えてみませんか。

対象 ● 町内に住所のある人で、認知症当事者及び家族や地域の皆さん

日時 ● 10月13日(火) 13:30～14:30

場所 ● 長寿ハウス

申込 ● 初めて参加される人は、前日までに地域包括支援センター(健康づくり課)へご連絡ください。

※飲食を提供しないので、水分補給のため各自飲み物をご持参ください。



『交流会』に参加してみませんか?

様々な活動を通じて、対人関係の向上や社会参加を目指します。ふれあい作業所とボランティア団体よもぎの会と健康づくり課が協働で実施します。

日時 ● 10月13日(火) 13:30～14:45

場所 ● けんこう交流館

対象 ● 精神疾患で治療中の人、人前に出るのが苦手と感じている人等

内容 ● 軽い運動・お話し会など

申込 ● 前日までにお申し込みください。

フレイル予防教室

フレイルとは加齢によって心身の機能が低下し、要介護状態になる可能性が高い状態です。様々な視点でフレイル予防を考え、生活に生かす具体的な方法をお伝えします。年間8回(6月～2月)予定していますので、ぜひご参加ください。

日時 ● 10月15日(木) 14:00～15:00

場所 ● 小鹿野文化センター・大会議室

対象 ● 65歳以上の人

内容 ● 「歌って楽しくフレイル予防」

講師 ● 高橋薫氏

申込 ● 一度参加された人の申し込みは不要です。初めて参加される人は電話、又は二次元コードよりお申し込みください。



バンビちゃんの会

音楽療法士を講師に迎え、音楽を楽しみながら認知症予防や日常生活の維持向上を目的とした教室です。

日時 ● 10月23日(金) 14:00～15:00

場所 ● 小鹿野文化センター・大会議室

対象 ● 75歳以上で、認知症予防に取り組みたい人

講師 ● 音楽療法士 志賀佳苗氏

申込 ● 初めて参加される人は、前日までに地域包括支援センター(健康づくり課☎75-0135)へご連絡ください。

人生会議(ACP)講演会

人生会議とは、「もしもの時のために」あなたが望む医療やケアについて前もって考え家族や医療チームと話し合い、思いや方針を共有する取り組みの事です。この機会に一緒に学び、考えてみませんか。

日時 ● 10月29日(木) 13:30～14:30

場所 ● 小鹿野文化センター・大会議室

講師 ● 埼玉医科大学国際医療センター支持医療課 内田望氏

申込 ● 二次元コード、もしくは健康づくり課へご連絡ください。



10月・11月の予約が必要な教室

※今月の予約は10月分です。

※各教室共、開催日の前日までにお申し込みください。
申込&問合せ●健康づくり課☎75-0135(直通)

	開催日		時間	場所	定員 持ち物	内容	
おがのの 筋トレ教室		①10/7(水)、 21(水)	①11/4(水)、 18(水)	14:00～15:00	けんこう 交流館	各回20人程度 新規参加者は健康づくり 課へお申し込みください。 運動のできる服装、 飲み物、バスタオル	筋力トレーニング等 (トレーニング機器は 使いません。)
		②10/14(水)、 28(水)	②11/11(水)、 25(水)				
		③10/8(木)、 22(木)	③11/5(木)、 19(木)	19:00～20:00	いきいき館		
		④10/15(木)、 29(木)	④11/12(木)、 26(木)				
バランス ボール教室		10/27(火)	11/24(火)	①9:30～10:30 ②11:00～12:00	けんこう 交流館	各回10人 運動のできる服装、飲み物	大小のボールを使用す る運動
高精度体組成計 測定日		①10/21(水) ②26(月)	①11/18(水) ②30(月)	①18:00～20:00 ②13:30～15:00	いきいき館	各回10人 運動のできる服装	高精度体組成測定、 個別結果説明
ステップ体操 教室		10/9(金)、 23(金)	11/13(金)、 27(金)	①9:30～10:30 ②11:00～12:00 ③14:00～15:00	いきいき館	各回20人 (1カ月に2回参加可能) 運動のできる服装、 飲み物、タオル	ストレッチ体操、筋力 トレーニング、ステッ プ体操を行います。
健康ステップ アップ教室		10/2(金)		10:00～12:00	いきいき館	15人 運動靴(室内履き)、タオ ル、飲み物	調理実習、健康教育を 行います。

■いきいき館(運動器具)利用のための初回講習会

安全に自分に合った運動をするための講習会です。**必ず予約をお願いします。**

予約がない人は初回講習会を受講できません。

対象●20歳以上の町民で初めていきいき館を利用する人

内容●いきいき館の利用方法(運動器具の使い方)

- ・エアロバイク(自転車こぎ)の使用方法
- ・筋力トレーニング機器の使用方法

その他、運動機器をご案内します。

持ち物●運動靴、運動のできる服装、タオル、飲み物

※講習会は90分程度で、個別に開催します。

※書類の記入がありますので、講習会の開始10分前には来館してください。

※疾患のある人は事前に主治医に相談後、お申し込みください。



■いきいき館開放日

初回講習会を受講した人は、受講証明書を持参してご利用ください。

日時

①日中開放 毎週月・木曜日

(祝日は休館)

13:00～17:00(最終入館16:30まで)

②夜間開放 毎週水曜日

(祝日は休館)

17:30～21:00(最終入館20:30まで)

※初回講習を受講していない人は利用できません。

町から、こじかクラブへ感謝状を贈りました

小鹿野町こじかクラブは、区長を始め、地域住民に理解を得ながら、その地域の人達が歩いて通える場において、自主的な介護予防活動を行っています。

活動開始から10年が経過し、現在19カ所まで活動の拠点が拡大しています。これまで町の高齢者人口の6%にあたる人が参加し、延べ人数では毎年8,000人以上が参加している事業になります。

参加者からは「足が軽くなった。ここに来るとみんなと会えて楽しい。」など、体操だけでなく、交流の場にもなっています。年間を通して、週1回程度集まって活動することで、活気ある地域づくりを担っています。

自分自身も、地域も元気になるように、今後もこじかクラブの活動にご理解・ご協力をよろしくお願いします。



こじかクラブ会長 丸山陽生

町立病院からのお知らせ

問合せ●国保町立小鹿野中央病院(小鹿野町小鹿野300番地)

☎75-2332 FAX75-3313

小鹿野中央病院

検索



外来からのお知らせ

発熱外来

発熱や咳など呼吸器症状等のある人は発熱外来で対応いたします。

対応時間●13:30～(受付時間:8:30～14:00)

必ず、事前にお電話(☎75-2332)いただき受診方法をご確認ください。

〈お子さんをお持ちの人へ〉

小児については、小児科医による診察が望ましく、かかりつけ小児医療機関や埼玉県小児救急電話相談☎048-833-7911又は#8000に電話などでご相談ください。

休診・変更のお知らせ

最新の休診情報は、町立病院のホームページ「診療日カレンダー」でお知らせしています。

https://byoin.town.ogano.lg.jp/



■新型コロナウイルス・インフルエンザ予防接種のお知らせ

10月21日(水)から新型コロナウイルス・インフルエンザ予防接種を実施します。ご希望の人は病院にお申し込みください。

接種時間●新型コロナウイルス予防接種15:00～

インフルエンザ予防接種15:30～

(予診票をご記入いただくため、接種時間の15分前までに受付にお越しください。)

接種場所●病院外来

予約時間●8:30～17:15

10月1日(木)より予約を開始します。 ※土・日曜日・祝日は除きます。ただし、第1・3土曜日は午前中のみ受付します。

接種費用●新型コロナウイルス予防接種 15,500円

※65歳以上の人は5,000円(公費助成による個人負担)

インフルエンザ予防接種 4,270円

※65歳以上の人は1,200円(公費助成による個人負担)



休日急患当番医

※必ず電話でご確認のうえ、受診してください。

休日急患対応

まずは休日診療所又は在宅当番医療機関を受診してください。

期日	秩父郡市医師会 休日診療所(熊木町) 診療時間/9:00～17:00 (受付終了時間 16:30) ※時間が変更になる場合があります。	期日	在宅当番医療機関 診療時間/9:00～18:00	電話
10月4日		10月4日	石塚クリニック(内・呼)	大野原 ☎22-6122
11日	医師会休日診療所 (内・小) 熊木町 ☎23-8561	11日	小鹿野中央病院(内)	小鹿野町 ☎75-2332
12日		12日	あいおいクリニック(内・消内)	相生町 ☎26-7001
18日		18日	影森クリニック(内)	下影森 ☎26-5548
25日		25日	小鹿野中央病院(内)	小鹿野町 ☎75-2332

※お薬手帳をお持ちの人は持参ください。

※平日、休日の救急医療体制については、秩父郡市医師会ホームページでもご確認できます。

平日夜間救急対応

曜日	医療機関	電話
月・水・土	皆野病院	☎62-6300
火・木・金	秩父市立病院	☎23-0611

※18:00以降は必ず電話でご確認のうえ、受診してください。

平日夜間小児初期救急対応

曜日	医療機関
月	あらいくリニック ☎25-2711
火・木・金	秩父市立病院 ☎23-0611
水	皆野病院 ☎62-6300

診療時間/19:30～22:00(祝日を除く)

救急告示医療機関

重症救急患者優先のため、軽症と思われる場合にはお待ちいただくことがあります。

期日	診療時間/8:30～翌日の8:30
10月4日	
11日	秩父市立病院 桜木町 ☎23-0611
12日	皆野病院 皆野町 ☎62-6300
18日	秩父市立病院 桜木町 ☎23-0611
25日	

※18:00以降は必ず電話でご確認のうえ、受診してください。

休日在宅歯科当番医

期日	医療機関	所在地	電話
10月12日	野上歯科医院	長瀬町	☎66-3418

診療時間/10:00～13:00

定期無料相談

行政相談

問合せ／秘書・広報課 ☎75-1225

公正・中立の立場から、行政相談委員が行政などへの苦情や意見、要望を受け、その解決や実現を促進します。

毎月第3月曜日実施
※休日の場合は翌日
日時●10月19日(月)13:00～15:00
相談委員●茂木寅二さん
磯田とし子さん
場所●小鹿野町役場1階・相談室1

法律相談

問合せ／秘書・広報課 ☎75-1225

隔月(奇数月)実施
日時●11月17日(火)13:00～15:00
相談員●加藤純二さん(弁護士)
場所●小鹿野町役場1階・相談室1
※事前の予約は不要です。

登記・法律相談

問合せ／秘書・広報課 ☎75-1225

相談内容
相続の手続き・遺言の書き方、高齢者の財産を保護する成年後見、クレジット・サラ金の整理など

隔月(偶数月第3水曜日)実施
日時●10月21日(水)13:00～15:00
相談員●埼玉司法書士会
秩父支部会員
場所●小鹿野町役場1階・相談室1
※事前の予約は不要です。

人権相談

問合せ／総務課 ☎75-1221

「自分の悩みは人権侵害かも?」と思ったら、一人で悩まず、気軽にご相談ください。

隔月(偶数月)実施
日時●10月21日(水)10:00～12:00
相談員●渡部幸夫さん、分須亮太郎さん
場所●小鹿野町役場1階・相談室1

■みんなの人権110番
☎0570-003-110
■女性の人権ホットライン
☎0570-070-810
■子どもの人権110番
☎0120-007-110
※電話は、最寄りの法務局・地方自治局につながります。

※最新の開催状況については、ホームページでご確認いただくか、各問合せ先へご確認ください。
※秘密は厳守しますので、お気軽にご利用ください。

空き家に関する相談

問合せ／まちづくり推進課 ☎75-4196

個別相談会
日時●毎週火・木曜日9:00～16:30
場所●まちづくり推進課
対象●町内に空き家を所有している人など
持ち物●全部事項証明書(登記簿)(土地・建物)、固定資産税の納入通知書(土地・建物)、公図
出張相談会
出張条件●行政区、耕地、地域グループなどで、5人以上が参加を予定していること。
対応可能時間●10:00～20:00(土日を含む)
実施時間●1時間30分(説明:30分 相談会:1時間)

ひきこもり・こころの相談

～来所や訪問での相談～
問合せ／保健福祉センター・健康づくり課 ☎75-0135

ひきこもり相談
児童期から成人期の人を対象に、ひきこもり・不登校でお悩みのご本人、ご家族からの相談をお受けします。ひきこもりの原因や解決策は様々です。一緒に考えていきますので、ご相談ください。

日時●10月22日(木)9:00～12:00
場所●保健福祉センター
相談員●公認心理師
こころの悩み何でも相談
日時●10月1日(木)13:30～16:30
場所●保健福祉センター
相談員●公認心理師
申込●前日までに予約をしてください。予約のない場合は、中止となりますのでご了承ください。
※ご家族などご本人以外の相談も可能です。
※秘密は守りますので、安心してご相談ください。

認知症に関する相談

問合せ／保健福祉センター・健康づくり課 ☎75-0135

物忘れなどの生活の不安・介護全般
日時●①10月6日(火)、20日(火)9:00～12:00
②平日(月～金)9:00～17:00

相談員●地域包括支援センター職員
場所●保健福祉センター
②の場合、又は訪問を希望される場合は、事前にご連絡ください。

障がい者の相談窓口

時間／月～金曜日(祝日を除く)9:00～17:00

■身体障がい者について
フレンドリー(カナの会)
☎26-7102 FAX62-5613
■知的障がい者・障がい児について
■障がい者の就労・生活について
秩父障がい者総合支援センター
☎21-7171 FAX24-9963
■精神障がい者について
生活支援センター アクセス
☎24-1025 FAX24-1026

消費生活・多重債務等の相談

問合せ／秩父市消費生活センター ☎25-5200

日時●月～金曜日9:00～16:00(12:00～13:00を除く)
相談員●専門相談員
場所●秩父市消費生活センター(秩父市役所2階)

結婚相談

問合せ／中央公民館 ☎75-0063

「結婚を考えている」「何から始めたらいい?」と思ったら、気軽にご相談ください。

日時●10月14日(水)18:00～20:00
相談員●山崎美智子さん、近藤ちよ子さん
場所●小鹿野文化センター
※10月13日(火)17:15までにご予約ください。
※電話相談もご利用ください。
※対象者の親族からのご相談も受け付けています。



障害福祉サービス事業所の紹介

NPO法人 きづな作業所

きづな作業所ってどんなところ?

秩父の自然に囲まれた緑豊かな農場で、家畜とのコミュニケーションや作業を通して、社会的自立へ向けた支援活動を目的としています。利用者さんの思いに寄り添い、精一杯支援しており、利用者さんもののびのび働ける環境です。活動の一つである「堆肥」「牧場の焼き肉屋さん ぎゅうや」は県内外にも多くのファンがいます。少人数ならではの行き届いた支援で農(業)福(祉)連携事業を行っています。

今回は「きづな作業所」で日中活動として行っている「牧場業務」「堆肥の袋詰め」「レストラン手伝い」を見学してきました。利用者さんは和気あいあい作業をしていました!

1日3回以上エサをあげます!

■堆肥の袋詰め■
1袋17kgの堆肥は2000袋/年売れることも!

■レストラン手伝い■
接客や調理補助などをお手伝い!

慣れればお手の物!

■牧場業務■
約100頭の牛をお世話します

堆肥の袋詰めで筋肉モリモリ!

堆肥を買ってくるととっても嬉しい!

ローストビーフ丼は出会えたらラッキー!

真面目に楽しく働いています!

今日はばくが案内するよ!

たかはしかずき さん

おがのフォトニュース

セタフェスティバル 8/1

八坂神社・八雲神社夏まつり 7/25.26

全中ボルダージャンプ大会 8/1.2

中学生の頂点へ 第1回全国中学生ボクシング大会

小鹿野 新原学童クラブ

(小鹿野町小鹿野598-2) ☎75-0034

楽しい夏休みを迎えて、子どもたちは何事にも全力です。
ものすごいエネルギーに圧倒されっぱなし。
七夕フェスティバル・川遊び・デイキャンプ・お楽しみ会
(縁日)・鱒つかみ(焼いて食べます)など楽しいイベントが
盛りだくさん。
思い出に残ることを祈っています。



緊張感のない防災訓練
(誰か聞いてる? 涙)

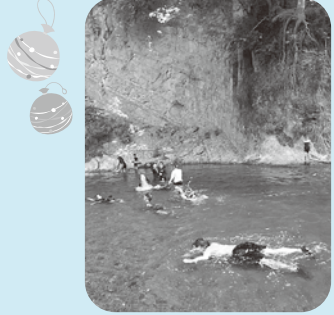
七夕フェスティバル
エイサーを一生懸命踊りました



スイカ割り
何度も順番に並んで盛り上
がったよ



デイキャンプ
川遊び後のバーベキュー
お腹いっぱい食べました



川遊び
この夏初めて川で泳いだ
子もいたね。みな楽しい
と、良かったです



お楽しみ会(縁日)
ヨーヨー・金魚つり・チョコバナ
ナ・浅漬けきゅうり・輪投げ・射的
お客さんもたくさんで大盛り上
がり



デイキャンプ
食後のアスレチック
緊張の低学年を高学年
がフォロー



デイキャンプ
帰りはみんなお疲れ

第96回 簡単な手話を覚えよう

LINE でお知らせします。



つまんだ形にした両手指先
を前に向けて、口元から開き
ながら前に出します。



左手甲を右手のひらで2回
叩きます。



両手をアルファベットの「L」
の形にして、胸の前で交互
に前後させます。

スマートフォンやパソコンで、下記のURLを入力するか
二次元コードを読み取ると、手話を動画でご覧いただけます。
(協力 ちちぶ広域聴覚障害者協会)
<https://shuwa-chichibu.sakura.ne.jp/video/lnosrs.php>



祝悼

ご出産おめでとうございます

《8月中の同意書届出()は保護者・敬称略》

- 7月
25日 石山 辰^{たき}綺(健斗) 下小鹿野
- 8月
17日 宮澤 禅^{ぜん}心飛(尚也) 下小鹿野

お悔やみ申し上げます

《8月中の同意書届出・敬称略》

- 7月
28日 中村 マサエ(92) 小鹿野
29日 黒澤 充雄(89) 両神薄
- 8月
8日 山崎 千枝(90) 藤倉
10日 高橋 治好(94) 下小鹿野
16日 増田 文子(94) 小鹿野
18日 飯塚 要子(71) 小鹿野
24日 久米 キヨ子(92) 下小鹿野
24日 齋藤 純子(72) 長留

※ご家族の同意をいただいた人のみ掲載しています。
(同意書届出順)

文芸の窓

小鹿野俳句会

蜂の目の鋭くなりぬぶどうの香
寄り合ふて鳥つばむ熟し枇杷
ありつたけの夜空を照らし月涼し
熱風の豊洲握りのシヤリは赤
朝顔やいつもの会釈ランドセル
又二つ星の生まるる魂送り

井上 實成
斉藤 富恵
坂本 蔵子
三枝 美紀
岩崎 陽子
岩崎キミ子

枕辺のラジオそと消す一日の終わりを告げる合図のごとく
病癒えあゆむ朝の散歩みち季のうつろい花に知らさる
初蝉のかすかに聞こゆる朝のみち虫かご抱へ駆けし幼子
干し梅を返す手元に菅笠を持ち来る夫の気付き偲はる
墨の香に無心となりて今日もまた「かな書」に勤しむ古希なる我は

田嶋 瑞子
高橋 秀文
栗原美恵子
猪野 初枝
江原 初恵

こかの保育園



こかの保育園は、こども家庭庁の企業主
導型保育園です。当園は秩父郡市内のお子
さんにもご利用いただいています。生後6か
月から2歳児までのお子さんをお預かりし
ています。一時預かり保育も行っています。

開園日 ●月曜日～日曜日
(365日開園)

基本保育時間 ●7:30～18:30
早朝保育時間 ●6:30～7:30
延長保育時間 ●18:30～19:30

ぜひお気軽にお問い合わせ
ください。見学も随時受け付
けています。
(要予約)
問合せ ●社会福祉法人小鹿
野福祉会こかの保育園
☎26-5355
小鹿野町下小鹿野2554-1



イベント

みどりの村のイベント

- ウマとのふれあいコーナー
日時 10月11日(日)10:00～15:00
場所 みどりの村 特設会場(子供の広場)
費用 乗馬体験1人500円
※申込不要
 - ガラスアート教室
日時 11月1日(日)10:00～12:00
場所 みどりの村 若者センター
費用 1人1,500円
定員 30人(応募多数の場合抽選)
締切 10月16日(金)必着
 - 郷土料理(おやき)体験
日時 11月15日(日)10:00～12:00
場所 みどりの村 若者センター
費用 1人1,500円
定員 10人(抽選)
締切 10月30日(金)必着
 - キーホルダー作り教室
日時 11月22日(日)10:00～12:00
場所 みどりの村 若者センター
費用 1人1,500円
定員 10人(抽選)
締切 11月6日(金)必着
- 申込＆問合せ 往復はがきにて参加イベント名、参加者全員の住所、氏名、連絡先と年齢を明記のうえ応募してください。
みどりの村管理事務所☎75-3441
〒368-0101秩父郡小鹿野町下小鹿野27

彩の国ふれあいの森のイベント

- 南天山登山と滝を楽しむ
日時 11月7日(土)9:00～15:30
内容 ガイドの案内により、奥秩父でも人気がある南天山(標高1,483m)を目指し登山します(片道約3km)。
費用 1,500円/人(保険料込み、木製キーホルダープレゼント)
対象 高校生以上(満16歳以上)
定員 5人(申込順)
締切 10月24日(土)
- 木鉢(こね鉢)作り
日時 11月21日(土)～22日(日)9:00～16:00(2日間)

内容 そば・うどんの生地を練る時に使う「こね鉢」を手斧(ちょうな)や鍬鉋(やりがんな)などの特殊な道具を使い、2日間かけて手彫りで製作します。
費用 材料費(実費)+指導料2,000円
※参考 昨年度材料費(税込み) 外径40cm5,500円、外径42cm7,150円、外径46cm13,200円、外径50cm24,200円
対象 大人(20歳以上)
定員 5人(申込順)
締切 10月25日(日)
申込＆問合せ 森林科学館のホームページ「イベント申込みフォーム」にて受付いたします。 彩の国ふれあいの森 埼玉県森林科学館☎56-0026

ガイドツアー「しおじの会と東大秩父演習林を歩こう」

日時 11月14日(土)10:00～14:30
場所 秩父演習林樹木園(秩父市大滝:詳細は別途参加者にお知らせします)※利用可能な公共交通機関はありませんので、自家用車でお越しください。
内容 秩父演習林の植物を学びながら樹木園を散策します。
対象 一般(自家用車で参加が可能な人)
定員 15人(先着)
費用 500円(資料代・保険料など)
締切 10月23日(金)必着
申込＆問合せ 氏名(フリガナ)・住所・生年月日・性別・電話番号(本人の連絡先)・緊急連絡先(参加者以外の家族等の氏名・続柄・電話番号)を明記のうえ、メールでお申し込みください。
東京大学秩父演習林しおじの会窓口☎22-0272
supporter-chichibu@uf.a.u-tokyo.ac.jp

募集

長若集学校スマホ教室

基本的なスマホの使い方をじっくり勉強! 気になる教室のみ参加でOK
日時 各回10:00～11:00
■10月6日(火)ITリテラシー(詐欺メール・広告・迷惑メール対策)
■10月13日(火)Googleマップ
■10月20日(火)Googleレンズ・翻訳
■10月27日(火)YouTubeの使い方
費用 1教室500円
申込＆問合せ 長若集学校☎26-5514

自衛官等募集

●第3回一般曹候補生
受付締切 11月20日(金)

試験期日 1次WEB試験11月29日(日)～30日(月)の間、いずれか1日
2次試験令和9年1月9日(土)
応募資格 18歳以上33歳未満の人(32歳一部条件あり) ※令和9年4月1日までに18歳になる17歳含む
●2等陸・海・空士(任期制自衛官)
受付期間 年間を通じて行っています。
応募資格 18歳以上33歳未満の人(32歳一部条件あり) ※令和9年4月1日までに18歳になる17歳含む
※詳細はお問い合わせください。
問合せ 自衛隊秩父地域事務所 主任広報官 満木☎080-3431-0635

県立特別支援学校 塙保己一学園(盲学校) 高等部専攻科入学者の募集

本校高等部専攻科(3年課程)では、視覚障害(全盲又は弱視)の10代から60代の方が、あん摩・マッサージ・指圧、はり、きゅうの技能を習得しています。卒業時には国家試験の受験資格が得られ、免許取得後は企業、老人施設、治療院等への就職、治療院開業、進学の道がひらけます。
対象 県内在住で次の条件のいずれにも該当する人
①両眼の矯正視力が概ね0.3未満の人、又は、矯正視力が0.3以上の人で、盲学校の教育を受けることが適当であると判断できる人(なお、身体障害者手帳を未取得の人も含みます。)
②高等学校を卒業した人、若しくは令和9年3月卒業見込みの人、又は、これらの人と同等以上の学力があると認められる人
選考日 【第1次募集】11月27日(金)【第2次募集】令和9年2月12日(金)
相談・見学 随時お受けします。詳しいことは、下記担当までお問合せください。
問合せ 県立特別支援学校塙保己一学園(盲学校)高等部専攻科 埼玉県川越市笠幡85-1 ☎049-231-2121 FAX049-239-1015

熊谷高等技術専門学校秩父分校 スキルアップ講習受講生募集

●PowerPoint応用
日時 12月5日(土)、12日(土)9:00～16:00
費用 受講料2,000円、テキスト代2,310円
●介護福祉士試験準備講習(受験直前対策)
日時 12月12日(土)、19(土)、1月9日(土)9:00～16:00
費用 受講料3,000円、テキスト代3,080円

※受講料の納付はクレジットカード、ペイジー、コード決済のみです。
申込＆問合せ 11月1日(日)～10日(火)までにホームページでお申し込みください。
熊谷高等技術専門学校秩父分校 ☎22-1948

第15回ちちぶ俳句賞作品募集

この賞は、秩父郡市内に、在住在勤する俳句愛好者の優れた作品を顕彰するものです。多くの皆さんのチャレンジをお待ちしています。
応募作品 雑誌10句(未発表のもの)
応募方法 指定の応募用紙又は原稿用紙を使用し、必ず、題名、住所、氏名を記入してください。
応募料 2,000円(定額小為替にて作品を同封)
応募資格 当連盟の会員のほか秩父郡市内に居住並びに勤務している俳句愛好者
応募締切 12月23日(水)必着
申込＆問合せ 〒368-0046秩父市宮側町3-1「ちちぶ俳句賞」事務局 福島時実☎22-0878

案内

成年後見なんでも相談

成年後見制度について知りたい人、利用をお考えの人の疑問に、弁護士、司法書士、社会福祉士がお答えします。
日時 10月18日(日)10:00～16:00
電話相談 ☎048-861-2081(当日のみ有効)
対面相談 予約制(10月16日(金)まで)
会場 埼玉弁護士会法律相談センター1階(浦和駅西口より徒歩約15分)
申込＆問合せ 埼玉県地域包括ケア課☎048-830-3251(当日は☎048-861-2081へお電話ください)

第10回皆野横丁

年に1度の皆野町内の飲食店が集結する、呑屋横丁を開催します! 皆さんのお越しをお待ちしています!
日時 11月1日(日)15:00～20:00
場所 秩父鉄道 皆野駅前駐車場
問合せ 皆野横丁運営委員会(皆野町商工会内)☎62-1311

ちちぶ夢創りフィルハーモニー 第13回定期演奏会(入場無料)

日時 11月1日(日)開演14:00(開場13:30)
場所 秩父市歴史文化伝承館2階・ホール
演奏曲目 L. ベートーヴェン:交響曲第6番へ長調 作品68《田園》、E.エルガー:威風堂々第1番二長調 作品39-1 他
指揮 佐藤 誠一
※0歳から入場できます。
問合せ ちちぶ夢創りフィルハーモニー ☎22-0420

孤独・孤立対策推進住民向け講演会の開催(申込不要)

秩父地域(秩父市、皆野町、長瀬町、小鹿野町)では孤独・孤立対策を、共同で取り組んでいます。
今回は、元ひきこもり当事者を講師にお招きし、住民向け講演会を下記の日程で開催します。講演を通じてひきこもりをはじめとする孤独・孤立に対する理解を深め、孤独・孤立の解消につながることを目的としています。
参加費は無料で、事前申し込みも不要です。
なお、当日は講師のプライバシー保護のため、講演の録音・録画、写真撮影は固くお断りします。
日時 11月4日(水)15:15～
場所 秩父市歴史文化伝承館2階・ホール
駐車場 秩父市役所構内(秩父公園)をご利用ください。駐車場に限りがございますので、公共交通機関の利用、車の

乗り合わせにご協力ください。
問合せ 保健福祉センター・福祉課 ☎75-4109

秩父地域創業相談会 隔月(奇数月)第1・3火曜日実施

日時 11月10日(火)、17日(火)10:00～16:00(定員4人 各相談時間50分)
場所 秩父ビジネスプラザ・3階会議室(秩父市熊木町9-5)
相談員 小松田 誠一さん(中小企業診断士)
問合せ 創業支援センター☎048-711-2222

大切な人を自死(自殺)で亡くされた人の「語らいの集い」

日時 11月9日(月)13:30～15:30
場所 秩父保健所
内容 ファシリテーターと共に、同じ体験をされた人同士が、安心して語り合う場を提供します。
対象 家族や親戚、友人、職場の同僚など身近な人を自死(自殺)で亡くされ、ご自分から参加を希望する人。
費用 無料
申込＆問合せ 秩父保健所☎22-3824

10月は不正軽油撲滅対策強化月間です

不正軽油とは、軽油引取税の脱税を目的として、軽油に灯油や重油などを混ぜた燃料のことや、自動車の燃料に使用される灯油や重油のことをいいます。
不正軽油の製造・運搬・販売・使用は悪質な脱税行為であるばかりでなく、公正な市場競争を阻害し、環境や健康にも重大な影響を与えることから、埼玉県では不正軽油の撲滅対策を推進しています。
「黒煙など通常とは異なる排気ガスを出して走行していた」等、不正軽油に関する情報をお持ちの人はご連絡ください。
問合せ 埼玉県総務部税務課課税担当 ☎048-830-2658 FAX048-830-4737

広告